

ぐるり39

～自治調査会だより～

2019

11

NO. 074

[発行日]
2019.11.1



【写真提供】国立市【撮影場所】城山さとのいえ

- ▶ 多摩交流センターだより
 - ・2020年度広域的市民ネットワーク活動等事業の助成団体募集!! …… 2
 - ・広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介 …… 3
 - 弘沢の滝冬まつり
 - ・東京雑学大学 12月講義案内 …… 3
- ▶ オール東京62市区町村共同事業
 - みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村の取組紹介 …… 4
 - 八王子市 八王子環境フェスティバル
 - 立川市 食器再使用システム支援事業
 - 瑞穂町 公共施設等の緑化運動(花植え)
- ▶ ちょっと一息 知っていますか?多摩地域のこんな駅 …… 5
- ▶ 2018年度 調査研究報告書の紹介
 - 「基礎自治体における AI・RPA 活用に関する調査研究」 …… 6
- ▶ 調査研究報告書の活用に関するアンケート結果報告 …… 7
- ▶ 編集後記 …… 7
- ▶ とっておきフォトスポット ～国立市～ …… 8

Contents

11月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会



多摩交流センターだより

～多摩地域の複数の市町村からなる市民団体の広域的な活動を支援します～

2020年度

広域的市民ネットワーク活動等 事業の助成団体募集!!

「多摩地域を元気にしたい! 人の役に立ちたい!」

そんな市民活動を広域的に行っているみなさんのイベントや事業を応援します!!



農林業・商店街
活性化支援活動



子育て・障がい者・
高齢者支援活動



防犯・防災活動



西多摩振興活動



スポーツ・
芸術文化活動

当調査会では、市町村のワクを越えて行われる市民活動が、より拡大、充実するように支援をしています。現在、市民活動の分野は多岐にわたっていますが、特に、子育て・障がい者・高齢者支援活動、防犯・防災活動は、より市民の力が必要とされています。日頃の皆さんの広域的な活動や成果発表の場の経費の一部を助成することによって、市民ネットワークや相互交流を推進し、多摩地域のひとづくり、まちづくりへとつなげていきます。

募集期間

2019年11月5日(火)～12月3日(火)

説明会

2019年11月8日(金) 18:00～
多摩交流センター第3会議室

※説明会の参加には事前申込が必要です。11月6日(水)までに、下記問合せ先に電話にてお申し込みください。

その際、団体名・代表者名・参加人数・ご連絡先を伺います。受付時間:平日9:00～17:00

※説明会の参加は助成申請の要件ではありません。

※この助成制度は、2020年度予算の範囲での実施になります。

※詳細は、パンフレットか当調査会のホームページ (<http://www.tama-100.or.jp/>) をご覧ください。

問合せ先

公益財団法人 東京市町村自治調査会 事業部 企画課
東京都府中市新町2-77-1 TEL 042-382-7781

広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介

ほっさわ 弘沢の滝冬まつり

日時 2020年1月～3月

場所 西多摩郡檜原村 弘沢の滝周辺

内容 東京都で唯一日本の滝百選に選ばれており、冬には氷瀑する「弘沢の滝」。

冬の檜原村の魅力を多くの人に知ってもらうために、1月～2月に弘沢の滝の最大結氷日を当てる氷瀑クイズ（クイズの応募締切は12月末日）とフォトコンテストの作品募集を実施します。3月に弘沢の滝周辺の店舗等で応募作品を展示し、投票を行って最優秀賞等を決定します。2月2日（日）には、檜原村の特産品などを集めた「ほっこり市」も開催します。ほっこり市には檜原村公認ゆるキャラ「ひのじゃがくん」も来るかも!?

※台風19号の影響により、内容に変更が生じる場合があります。

主催 弘沢の滝冬まつり実行委員会

問合せ (社)檜原村観光協会内

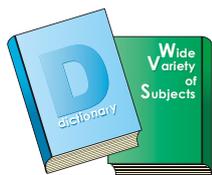
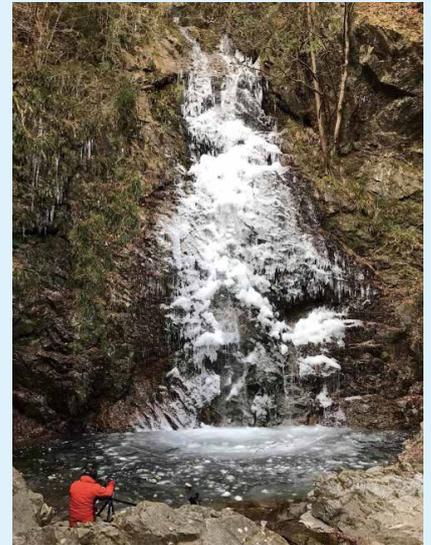
弘沢の滝冬まつり実行委員会事務局

TEL 042-598-0069

Facebook

<https://www.facebook.com/hinoharahossawa/>

(閲覧にはアカウントが必要です)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

2019年12月講義案内

(受講料：会員は無料、会員でない方は1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	会場
第1205回	12月5日(木) 14:00から	過去の体験を絵で表現する方法	新見 睦 氏 (記憶絵画家・元化学プラント技術者)	小金井市前原暫定集会施設 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井市役所向い、商工会館隣)
第1206回	12月12日(木) 14:00から	万葉集の花園を楽しむ	川口 順啓 氏 (鉄道文学会顧問・元JR東海専務取締役)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
第1207回	12月19日(木) 14:00から	ファンタジーが 生まれる瞬間(とき)	山瀬 邦子 氏 (日本児童文芸家協会会員)	小金井市前原暫定集会施設 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井市役所向い、商工会館隣)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

[問合せ先] TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

「多摩交流センターだより」の問合せ先

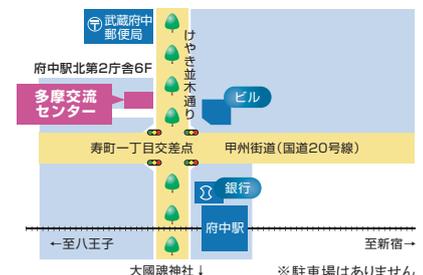
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。





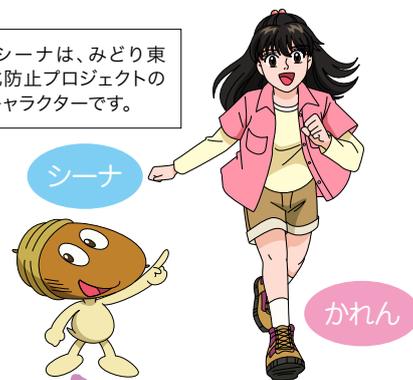
オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



① 八王子市

八王子環境フェスティバル

八王子市では、市民及び事業者に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めることを目的として、「はちおうじの環境をみる・きく・考える」をテーマに、毎年6月の環境月間に「八王子環境フェスティバル」を開催しています。

今年は6月1日(土)に、八王子駅北口「西放射線ユーロード」及び南口「とちの木デッキ」で開催しました。当日は市民団体、企業・NPO、学校、行政などが計70ブース出展し、約56,000人の方にご来場いただき、楽しみながら環境について関心を持ってもらいました。

【問合せ先】八王子市 環境政策課 TEL 042-620-7384



② 立川市

食器再使用システム支援事業

立川市では、一般社団法人栄福社と協働で、市内の地域活動を行う団体等に再使用食器の貸出を無料で行っています。再使用可能な食器を利用することで、イベント等における使い捨て食器の減量につながります。平成30年度は、延べ60団体に30,660個の食器を貸出しました。

ご利用いただいた皆さんからは、「イベントでのごみが減って片付けが楽になった!」「また使いたい」という声が寄せられています。今後もこの事業を継続することで、ごみの減量を推進していきます。

【問合せ先】立川市 環境対策課 TEL 042-523-2111



③ 瑞穂町

公共施設等の緑化運動(花植え)

瑞穂町では、毎年5月下旬から7月中旬にかけて、町内会や小学校の児童に協力していただき「公共施設等の緑化運動(花植え)」を実施しています。

今年度も大勢の方々に、長梅雨の合間をぬって、ベゴニア、マリーゴールド、日々草など、夏を代表する花を植えていただきました。

子供たちや地元町内会の「町を花で美しく」という優しい気持ちで、公園や通りを美しく彩っています。一年を通して、きれいな花で町が彩られるよう、花植え運動は秋にも行う予定です。

また、公園や緑道に花を植えてきれいに彩ることで、ゴミのポイ捨てなどを抑制する効果も期待しています。

【問合せ先】瑞穂町 建設課 TEL 042-557-7659





ちょっと一息

知っていますか?多摩地域のこんな駅



わたげのボクが飛んでいて気に入った、多摩地域のちょっと変わった駅を紹介するよ。
ふわっと足を運んでみてね♪

京王多摩センター駅(京王相模原線)



- 調布
- 京王多摩川
- 京王稲田堤
- 京王よみうりランド
- 稲城
- 若葉台
- 京王永山
- 京王多摩センター
- 京王堀之内
- 南大沢
- 多摩境
- 橋本

京王多摩センター駅は、サンリオピューロランドの最寄り駅の一つだよ。2016年3月にハローキティが名誉駅長に就任して、駅構内もヨーロッパの町並みをモチーフにした空間に一新されたんだ。駅の色々な場所で、サンリオのキャラクターたちが出迎えてくれるよ! ボクが見てきたところをちょっとだけ紹介するね♪



駅名看板にキャラクターが!



エレベーターにも!



記念撮影ができそう?



改札を出ると、ステンドグラス風の天井照明が!



自動発券機の上にもいたよ!

みんなのお仕事紹介



グループリーダー
ポムポムプリン



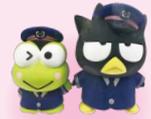
お客様相談係
マイメロディ



忘れ物担当
シナモロール



ホームの見回り担当
リトルツインスターズ
(キキ&ララ)



お掃除チェック担当
けるけるけるっび&
パッドぱつ丸



休憩室管理人
ぐでたま

車両もサンリオキャラクター!?

京王電鉄では、2018年11月からサンリオのキャラクターが描かれたフルラッピング車両が走行しているよ。運が良ければ乗ることができるかも? 詳しい運行情報については、京王多摩センター駅または京王お客さまセンターに確認してね!



2018年度 調査研究報告書の紹介

本紙5月号(No.68)で概要を紹介した2018年度の調査研究報告書のうち、5件の調査研究報告書について、隔月で詳細を紹介していきます。今号では、「基礎自治体におけるAI・RPA活用に関する調査研究」を紹介します。

基礎自治体におけるAI・RPA活用に関する調査研究

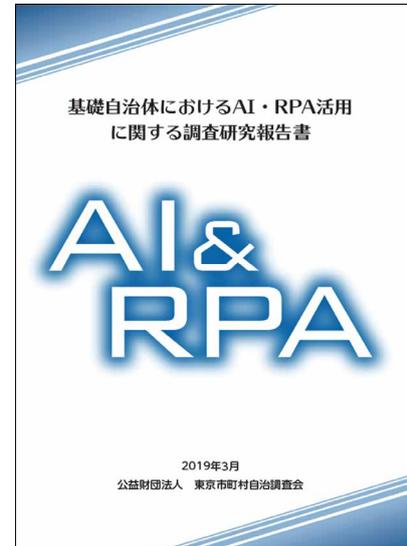
1. 背景・目的

現在、自治体が抱える課題解決の手段としてAI(人工知能)とRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)が注目されています。

本調査研究では、自治体職員にAI・RPAの活用について考えてもらうきっかけをつくるとともに、活用の方向性、課題・進め方を整理し、活用が進んだ後の展望を提示するために実施しました。

2. AI・RPAとは何か

- ・AIは、データを活用して「判断」する技術(高度化)。
- ・RPAは、単純な仕事を人に代わり「作業」する技術(自動化)。
- ・AI・RPA活用の意義は、「業務生産性の向上」・「住民サービスの向上」×「自動化」・「高度化」の4分類で整理が可能。



3. 多摩・島しょ地域自治体はAI・RPAをどう活用すべきか

(1) AI・RPAの活用可能性と方向性

多摩・島しょ地域自治体の全分野の課題において、解決策の1つとしてAI・RPAは活用できます。そのため、優先順位の高い課題を選び、「AI・RPAは課題解決のツール」として認識し検討することが重要です。

(2) AI・RPA活用の課題・進め方

自治体の状況に応じて、「検討に際してのハードル」と「本格導入に向けたハードル」を認識し、「AI・RPA活用の進め方」を参考にしながら、取組を進めていく必要があります。

(3) AI・RPA活用後の自治体への影響と職員の将来像

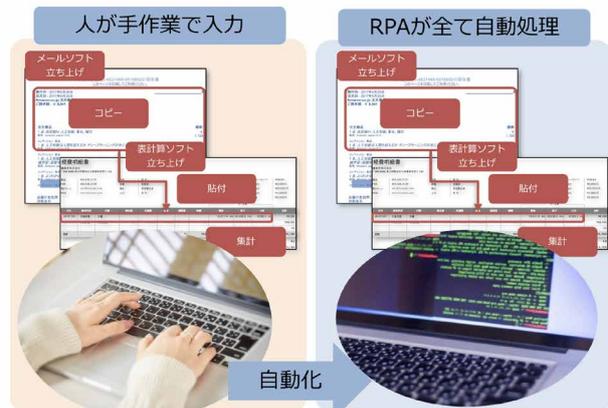
現在のAI・RPAが職員の仕事を奪うことはないものの、今後段階的に置き換わる可能性があります。また、職員は住民に接する仕事が増え、コミュニケーション能力が重視されます。

AI(チャットボット)のイメージ



(出典)徳島県

RPAのイメージ



調査研究報告書の活用に関するアンケート結果報告

当調査会は、毎年度、複数の調査研究報告書を作成し、多摩・島しょ地域市町村等に配布するとともに、ホームページ上(<http://www.tama-100.or.jp/>)でも広く公開しています。

各自治体の現場において、どのように報告書をご活用いただいているのか把握するため、4月から5月にかけて多摩・島しょ地域の39市町村を対象としたアンケートを実施しました。

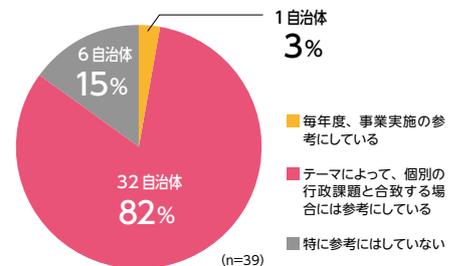
<市町村の事業にご活用いただいています>

調査研究のテーマが市町村の行政課題に合致する場合には参考にしていると、32自治体（82%）にご回答いただきました（図1参照）。また、2018年度事業の実施に当たっては、12自治体（31%）から2015年度から2017年度に調査した研究結果を基礎的な情報、データ等として活用し、方針の策定や対策の検討等に当たって参考にしたとご回答いただいております（図2参照）。

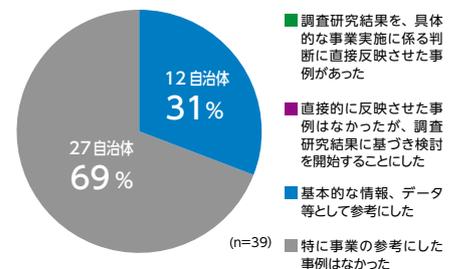
各調査研究では、各市町村が事業に取り組まれる際のご参考にしていただけるように、多摩・島しょ地域の各自治体にアンケートを行い、地域の実態について明らかにするとともに、取組のポイントとなる点を先進自治体や有識者などから伺い、取組の方向性をお示しするなど、多くの情報を掲載しております。

当調査会ホームページには、過年度のものも含めて調査研究内容を掲載しておりますので、是非ご参照ください。

【図1】 調査研究結果の活用状況（単数回答）



【図2】 2018年度事業への活用事例（単数回答）



編集後記

- 11月は深秋や晩秋とも言われ、今年の暦では8日の立冬で冬の始まりとなります。
令和元年も残すところあと2ヶ月です。皆さんも令和時代初の年越しを間近に控え、忙しく過ごされていることと思います。
- さて、このコラムで何度も取り上げている気象・地象等の災害問題ですが、今回も触れざるを得ない出来事として先月の台風19号災害があげられます。
この台風は、10月12日に伊豆半島に上陸し、全国各地に豪雨被害をもたらす特別非常災害に指定されました。今年、8月末に佐賀県で1時間雨量110mmの降雨を記録した九州北部豪雨や9月上旬に千葉県で大規模停電などを引き起こした台風15号など、風水害による被害が目立ちます。
- 台風19号は、前月の台風15号に追い打ちをかけるように島しょ地域に被害を与えた後に本土に上陸し、各地の記録を塗り替える風雨により、多数の河川で越水や堤防の決壊、橋梁流出、道路洗掘など、甚大な水害と土石流、のり面崩壊などの土砂災害を引き起こしました。西多摩地域では道路崩壊により、奥多摩町や日の出町などで集落の孤立がありました。
- 近年、気象災害が頻発する原因は、『これまで大気の熱を吸収していた海洋の蓄熱機能が限界を迎え、その熱の行き場がなくなり、豪雨や台風のエネルギーと

して開放された結果であり、今後も同様の事態が起こる可能性がある』と解説する有識者の話を聞きました。もしそれが事実ならば、もはや手遅れながらも少しでも温暖化防止に努めるとともに、気候変動による今後の災害に備えなければなりません。

- 広域で大規模な災害が発生した場合、救急車やレスキュー隊、電気やガス、水道などの復旧部隊が平時と同様に迅速に対処してくれることは期待できません。個々に出来ることは、まず、「自助」として事前にできる備えを普段から整えておくこと。また、直接被害に遭わないように避難すること。次に、「共助」として、災害が発生した時には近隣住民と協力して被害の軽減や、できる範囲の救助活動を行い助け合うこと。最後に、「公助」である行政の活動を支援（避難所の運営など）することなどがあります。
- 豪雨や台風に限らず、これまで災害に見舞われ被害を受けた方々の中には、未だに大きな生活上の不便や不安から立ち直れていない人も多いのではないのでしょうか。また、冬に向けてより厳しい状況になるとも考えられます。被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げますとともに、災害の教訓が風化しないよう常に心に留め、被災者に寄り添った支援を心がけたいと思います。
(M. N)

とっておきフォトスポット

第23回 国立市

きれいな景色やおもしろいものを見つけたら、写真を撮りたくなるよね。

今回は、わたげのボクが「大学通りクリスマスイルミネーション」と「谷保第四公園」を紹介するよ。



大学通りクリスマス イルミネーション

@WATAGE



毎年12月初旬から年明けごろまで、大学通りのイチョウ並木にクリスマスイルミネーションが灯るんだ。街路灯にはクリスマスリース、緑地帯には光る馬車やトナカイが飾られ、クリスマスをロマンチックに盛り上げるよ！

撮影のPOINT！

- ・ツリーと一緒に、馬車やトナカイなどのオブジェ（触れることはNG）も写り込むように撮影してみよう。
- ・ライトアップの色がどんどん変わるツリーもあるよ。お気に入りのカラーを撮影してみよう。



谷保第四公園

@WATAGE



国立市役所西側にある谷保第四公園には、立派なゴリラの彫像2体があって、通称「ゴリラ公園」と呼ばれているんだ。背中で語るイケメンゴリラは、みんなの人気者！ほかにもこの公園には、カバの彫像もあるよ。どこにあるか探してみよう！

撮影のPOINT！

- ・ゴリラの横にぴったりくっついて撮ると、まるで恋人同士(!?)になった気分を楽しめるよ！
- ・春には満開の桜が咲き誇り、夏には涼しげな噴水が楽しめるから、季節にあった写真を撮影しやすいよ。

【現地案内】

◆大学通り クリスマスイルミネーション

JR中央線国立駅南口から出ですぐ

◆谷保第四公園

JR南武線谷保駅・矢川駅から徒歩8分

◆城山さとのいえ(表紙)

JR南武線谷保駅・矢川駅から徒歩15分

記事・写真提供
国立市政策経営部



本紙の記事内容や、多摩・島しょ地域に関して取り上げてほしい内容に関するご意見・ご要望は、下記ホームページの問合せフォームにお寄せください。



問合せフォーム



写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入ったりするなど、マナー違反にならないようにね！

【発行日】2019年11月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】小暮実

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。